

## 和泉市地域脱炭素戦略（素案）への意見募集（パブリックコメント） 募集結果概要

- 1 意見等募集期間：令和6年1月4日（木） ～ 令和6年1月29日（月）
- 2 意見等提出者数：個人3名、団体0団体
- 3 意見等提出件数：3件
- 4 ご意見・ご提案の概要及び市の考え方（類似の意見があった場合は類似する意見を集約しております。）

No.	頁	章(条)	節(項)	タイトル	ご意見・ご提案の概要	市の考え方
1				自動車について	EVは重要ですが、すでに世界中でレッドオーシャンだと思います。和泉市が水素自動車の国家戦略特区とかになって、世界や日本を水素自動車でリードするくらいのインパクトが欲しい。	ご意見として承らせていただきます。
2				太陽光発電 蓄電池 設置に対する補助金	新築やリフォーム時の太陽光発電装置と蓄電池の設置の際の費用の補助をして欲しい。 過去補助金対象期間後の設置者へも設置費用の何割かの補助金を検討して欲しい。	ご意見として承らせていただきます。
3				ゼロカーボンに向けたシナリオ	能登半島地震で「太陽光パネルに近寄らないで」の注意があり破損すると、日の光が当たると発電をする可能性があるため、近づかないほうが良いと聞いた。 日本では何処でも大きな災害、天変地異が起こりうるし、太陽光パネルは晴れた昼間にしか得られない少しばかりのメリットより、万が一のデメリットのほうが大きいのではない	ご指摘のように太陽光発電設備には廃棄・リサイクルの課題はありますが、2050年カーボンニュートラルの達成の観点から言えば、発電効率などメリットが大きいと考えております。 国は再生可能エネルギー発電設備の適切な廃棄・リサイクルの実現に向けて、「再生可能エネルギー発電設備の廃棄・リサイクルのあり方に関する検討会」を開催し、具体的な方策について検討を進

				<p>だろうか。</p> <p>太陽光パネルは設置義務化ではなく、自由選択にするべきでしょう。</p> <p>また、太陽光パネルの廃棄に関するさまざまな懸念があります。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 放置・不法投棄されるのでは？</li><li>2 有害物質が流出・拡散されるのでは？</li><li>3 最終処分場がひっ迫するのでは？</li></ol> <p>太陽光発電は、環境破壊になりかねないかと思えます。</p>	<p>めております。</p> <p>なお、本戦略では太陽光発電設備の設置義務化については、言及しておりません。</p>
--	--	--	--	--	---